

平成29年7月1日

JRA報道室

お知らせ

育成調教技術者養成研修 第36期 研修生募集

公益財団法人 軽種馬育成調教センター（BTC）では、競馬の安定的発展のための軽種馬生産基盤の強化と軽種馬の資質向上に向けて、将来軽種馬生産地において技術的中核となるべき者に、馬に関する体系的な知識・技術の習得を目標として1年間の研修（全寮制）を行います。

詳細につきましては、ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

〈育成調教技術者とは〉

牧場において、将来競走馬となる若馬にハミ・鞍の装着や人が騎乗する事に馴らし、騎乗による基礎調教を行う者のことを当センターでは「育成調教技術者」と呼んでいます。

出願締切：平成29年10月6日（金）必着

公益財団法人 軽種馬育成調教センター 教育課 教育係

〒057-0171 北海道浦河郡浦河町字西舎528

TEL 0146 (28) 1001 FAX 0146 (28) 1003

Eメール kyoiku@b-t-c.or.jp HPアドレス <http://www.b-t-c.or.jp>

育成調教技術者養成研修

第36期 研修生募集

- 《研修内容》 実技(基本馬術・調教技術・走路騎乗・若馬の初期調教・きゅう舎作業等)
学科(一般馬学・衛生管理・栄養管理・運動生理・草地管理・学識者による講義等)
課外研修(牧場見学・牧場実習・競馬場見学・トレーニングセール見学等)
- 《研修場所》 公益財団法人 軽種馬育成調教センター (北海道浦河郡浦河町字西舎528)
- 《研修期間》 平成30年4月から約1年間
- 《応募資格》 ・入講年度の4月1日時点で、中学校卒業以上30歳以下の方
・体重60kg以下の方
・研修修了後必ず軽種馬の生産・育成に3年以上携わることのできる方
・乗馬経験は問いません
- 《概算費用》 教材費(21,250円/年) 被服費(約15万円程度/年) 食費(35,000円/月)
- 《募集人数》 20名程度
- 《選考方法》 1次選考(書類審査)
2次選考(面接審査及び適正検査)
※体験入学会参加者は関西及び関東での受験可
- 《応募方法》 電話、FAX、ハガキ、Eメール、ホームページから、氏名、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレスを明記し、当センターへ願書をご請求ください。
- 《出願締切》 平成29年10月6日(金) 必着

～体験入学会のお知らせ～

「育成調教技術者養成研修」の体験(1日間)により、育成調教技術者への理解と、進路の参考としていただくことを目的として、7月25日(火)、8月10日(木)、8月23日(水)の計3回の日程で開催いたします。

詳細につきましては、ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

公益財団法人 軽種馬育成調教センター 教育課 教育係

〒057-0171 北海道浦河郡浦河町字西舎528

TEL 0146(28)1001 FAX 0146(28)1003

Eメール kyoiku@b-t-c.or.jp HPアドレス <http://www.b-t-c.or.jp>